

高知県における平成17年12月分の電力需給状況

<需 要>

- ・販売電力量計では、3億8千6百万kWh時、対前年比109.3%となった。

(表-1, 図-1)

(表-1)需要実績

[百万kWh, %]

		高 知 県				全 社 計			
		当 月		累 計		当 月		累 計	
		電力量	前年比	電力量	前年比	電力量	前年比	電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	153	111.1	1,319	101.3	794	112.0	6,632	101.7
	電 力	35	108.2	340	99.2	165	107.3	1,622	98.6
	計	188	110.5	1,659	100.8	959	111.1	8,254	101.1
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	98	113.3	894	101.3	523	115.5	4,618	104.0
	産業用電力	100	103.7	888	98.9	865	104.4	7,750	103.1
	(再掲)大口電力	(65)	(106.6)	(558)	(99.3)	(661)	(105.1)	(5,857)	(104.4)
	特定規模計	198	108.2	1,782	100.1	1,388	108.3	12,368	103.4
販売電力量計		386	109.3	3,441	100.5	2,347	109.5	20,622	102.5

(注1)特定規模需要とは、特別高圧電力および高圧電力の合計で自由化の対象。

(表-2)大口の産業別内訳

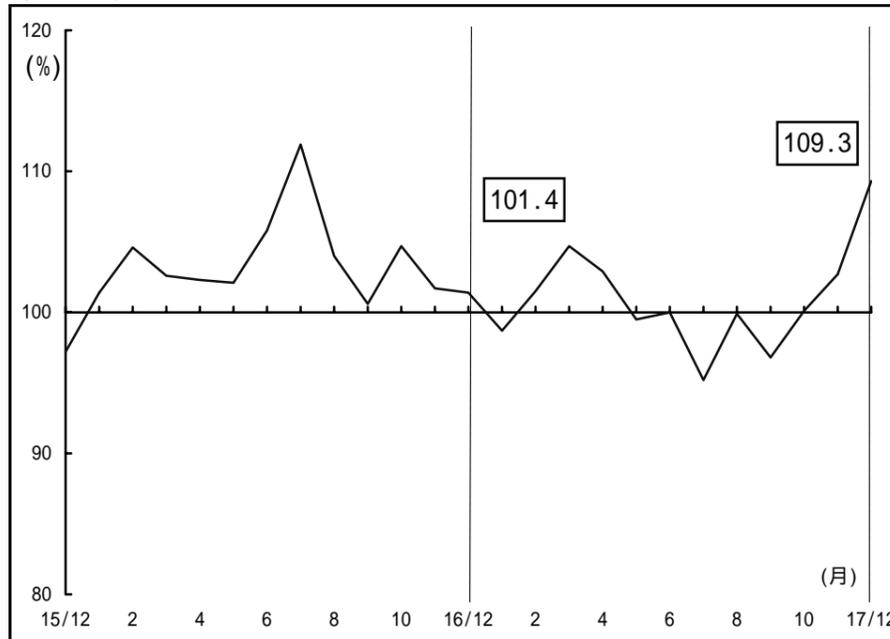
[百万kWh, %]

	当 月		累 計	
	電力量	前年比	電力量	前年比
機 械	21.9	105.3	205.1	106.4
化 学	13.7	105.5	96.4	94.7
紙パルプ	9.8	108.6	92.4	97.0
鋳 業	3.4	102.0	27.8	108.5
織 維	2.1	109.3	18.9	99.9
鉄 鋼	2.5	105.5	22.0	99.0
そ の 他	11.0	110.2	95.4	90.3
計	64.4	106.6	558.0	99.3

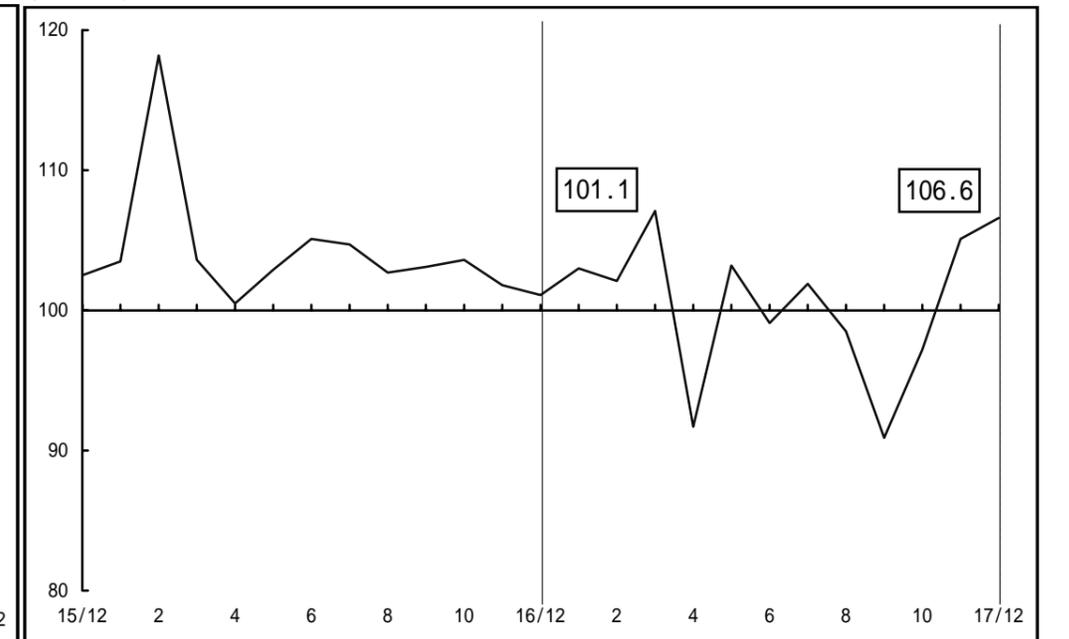
[需要の内訳]

- ・家庭用などの「電灯」は、12月が記録的な寒さになったことによる暖房需要の増加などから、対前年比111.1%となった。

(図-1)販売電力量計の対前年比の推移



(図-2)大口電力の対前年比の推移



- ・事務所ビル・大型商店などの「業務用」についても、電灯と同様の理由から、対前年比113.3%となった。

(表-1)

- ・産業用の「大口電力」は、機械、紙パルプ、化学などが前年を上回ったことなどから、対前年比106.6%となった。

(表-2, 図-2)

<供 給>

- ・月平均の全社自流式出水率は、48.0%。
(上旬48.8%, 中旬43.9%, 下旬48.2%)

- ・月末の全社貯水池保有量は、1億1千2百万kWh時で満水比45.8%。

<参考>高知市内の平均気温

	11 月				12 月			
	上旬	中旬	下旬	平均	上旬	中旬	下旬	平均
実 績	16.5	13.5	11.3	13.8	7.1	3.7	4.9	5.2
平年差	0.8	0.0	0.2	0.4	2.3	4.3	2.4	3.0
前年差	0.6	2.1	1.3	1.3	5.6	7.5	3.1	5.4